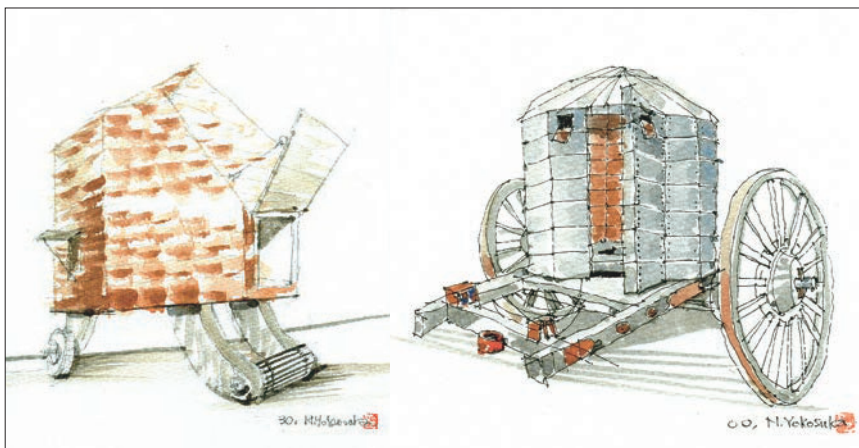


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

さよならベルトリッチ

磯崎 寛也 (人材派遣)

「ラスト・タンゴ・イン・パリ」や「ラストエンペラー」で知られるイタリア映画界の巨匠ベルナルド・ベルトリッチ監督が11月26日、ローマの自宅で死去しました。77歳でした。この数週間、しばらく彼の映画について考えていました。何故、あの時、あんなにも心を動かされたのだろうか？彼が映画を通して描きたかったものは一体何だったのだろうか？彼と彼の映画にについて考えることは、前の世紀に対する複雑な感情を私にもたらしました。美しいものへの憧れと、強いものに頼りきってしまう危険性は裏腹です。ベルトリッチは、権力や暴力や不条理がどこから生まれ、どこに消えていくのかを美しく描ききりました。早熟な詩人だった彼がJ-L・ゴダールに憧れてパゾリーニ監督といっしょに映画を撮り始めたのは有名な話です。「暗殺の森」「1900年」でファシズムの本質を描き、「ラストエンペラー」で大戦に関わった満洲帝国の人々にもたらされた残酷を描きました。また、そうした時代だからこそ産まれた不毛で不条理な人間関係を「ラスト・タンゴ・イン・パリ」や「シェルタリング・スカイ」で表現しました。

どの作品も美しくロマンティックですが、前の世紀のものだとも感じます。そこには人間と未来に対する失望によって生まれた独特な耽美があります。それが意味で、ベルトリッチによる20世紀という戦争と階級闘争の時代への彼なりの総括だったのかもしれませんが。東洋三部作と呼ばれる3本の映画の作曲を担当した坂本龍一は、そのインタビューの中で、ベルトリッチを「イタリア人ではあるが、それよりもっと汎ヨーロッパ的というか、自分はヨーロッパのあらゆる歴史や文化を吸収しているという自負のある人」と評しています。また、彼の撮影監督であるヴィットリオ・ストラローは「映画とは夢のようなものであり、ベルトリッチにとって映画を撮ることは分析を続けることだ」とインタビューで話しています。愛の不毛と人の残虐さをベルトリッチはあえて美しく描きました。こうしたある種の父権的な主題は、もう映画によって表現するのは難しい時代になったのかもしれませんが。一方、J-L・ゴダールはまだ映画を撮り続けている。それが答えだと思います。さよならベルトリッチ。ありがとう。

No. 28 2019・1・29

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



私は、富士ゼロックス㈱に1982年に入社し、最初の配属地が静岡営業所でした。生まれて初めて親もとを離れ社会人生活に希望を抱いてスタートしましたが、担当は駅南地区の寂れた地域で、ポテンシャルも低くこれまで営業活動に力を入れていない場所でした。静岡に赴任して感じたことは、静岡の人間の温かさと人情味です。保守的ではありますが、一步懐に入ればトコトン気を許してくれて信頼関係が築けるのです。その地域性に恵まれたのと、これまで営業に力を入れていない場所の為、お客様との関係性を築きながら新人から継続して成果を順調に上げる事が出来ました。同時にプライベートも充実して楽しい思い出をたくさん残すこともできました。私にとって、かけがえのない故郷とも言える場所となりました。今回、水戸にお世話になる事となりましたが、来てみて感じたのは静岡の風土や人間性と、とても似ている事です。水戸に来てから多くの人にお目にかかりましたが、皆様が心優しく新参者を気遣って下さり、人情に厚い方々にとても助けられています。

茨城県と静岡県では、互いに海に接していて自然豊かで、農産物や海産物の宝庫であり、サッカーやゴルフなどのスポーツにおいても環境が整っていて、優秀な選手を多く輩出しているのも共通しています。

特に歴史上の大きな共通点の一つで見ると、徳川家ゆかりの場所である事です。水戸の徳川光圀公は誰もが知るところですが、静岡の駿府城は家康が隠居を始めて移り住んだ城であり、光圀の父、頼房が育った城でもあります。富士ゼロックスのスタートと最後のご奉公を同じような素晴らしい環境の場所で経験できる事を本当に嬉しく思っています。

私は、中学3年からラグビーのクラブチームに所属しており、富士ゼロックスに入社してからはゼロックスラグビー部に入部致しました。

2019年はラグビーワールドカップが開催されるので、とても楽しみです。ここでは、ラグビーのお話をさせて頂きたいと思います。

社会人ラグビーは、16チームのトップリーグを頂点に、その下部チームのトップチャレンジリーグ8チームが良く耳にするチームだと思います。この24チームから日本代表は選出されており、プロ選手や外人部隊も投入されている強豪チームの数々です。その下部リーグにトップイーストリーグがあり、ディビジョン1とディビジョン2に分かれており、それぞれ年に一度の入れ替え戦勝利での昇格を目指しております。今回、ディビジョン2で優勝して入れ替え戦に見事勝利した富士ゼロックスがディビジョン1に昇格致しました。富士ゼロックスラグビー部やOBにとって、とてもとても喜ばしい事でした。

そして、2019は、ラグビーワールドカップの年となります。前回、2015イングランド大会での南アフリカからの勝利をもう一度思い返していただけると、2019大会を一層楽しく見られると思います。エディージョーンズHCの下、勇敢に戦った戦士達は、29-32ビハインドで迎えた最後のワンプレーに相手反則で得たPKチャンスに敢えてスクラムを選択して勝ちに行き、見事にトライを上げました。見ていた人全員が感動を覚えた瞬間だったと思います。2019WCは、組み合わせが既に決まっております。プールAのブロックにアイルランドとスコットランドが入っています。アイルランドはランキング2位、スコットランドは前回負けたチームです。是非、スコットランドに勝って準決勝に進む事を願っています。

富士ゼロックスは、小林陽太郎元会長に憧れて入社を致しました。

小林陽太郎は、いつも自分の言葉で語りかけてくれて、決して威張らず、立場に関係なく謙虚で、どんな相手でもじっくり話を聞いてくれました。「新しいものを生み出すには、常に探求し続ける事。その為にはひとの話を謙虚に聞く事が大切だ。他人のアイデアを素直に認める事、新しいアイデアに寛容である事。そこから

創造性が生まれる」。また、1999年4月から経済同友会の代表幹事に就き、就任早々「市場主義宣言」を超えて、と題した提言を発表。「企業のあるべき姿は利益を上げるだけでなく、企業の活動そのものが社会に貢献するようになる事だ」との考えは当時の大きな波紋を呼んだが、今ではそれが当たり前となっています。今

考えると、当時から企業のあるべき姿の本質をしっかりと見据えた先見のある経営者であったと思います。

小林陽太郎に憧れ富士ゼロックスに入社できた事で、水戸ロータリークラブの皆様とも出会えるご縁となりました。

これからも宜しく願い申し上げます。

例 会 報 告

1月第5例会

司会 佐藤委員

◇ マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達

牧会長より、小泉不二夫会員にはマルチプル・ポール・ハリス・フェローピン（第1回）が手渡されました。

◇ ポール・ハリス・フェロー認証状及びピン伝達

寺門 一義会員には、後日ポール・ハリス・フェロー認証状及びピンが手渡されます。

◇ ゲスト紹介

水戸RAC会長 但野実穂子さん

水戸RAC 増山乃里佳さん

◇ 会長の時間

牧会長

今の時期はロータリーの話題がありません。そこで、日本とは少し違うヨーロッパの食事情について話したいと思います。

1997年からヨーロッパに魅せられて何度か旅行しましたが、旅行中、食について「えっ！そうだったの？！」と驚いたことがありました。今では日本でも理解されていることでも、当時としては、驚きでした。そこで、何回かに分けて紹介したいと思います。1回目はドイツ編です。

<ヨーロッパの食事情・ドイツ編>

ドイツと言えば何といってもビールとソーセージですね。血のソーセージ（ブラッドブルスト）やにんにくとハーブを詰め込んだチューリングーや代表的フランクフルターをつまみに、苦味が少なく香りと濃厚なコク、白濁したヴァイツェンビールで喉を潤す瞬間は最高です。

フランクフルトの中心街のビアバーに入った時のことです。カウンターに座ってビールを注文すると、女性店員が馴れた手つきでサーバーからワンポイントグラスに縁までビールを注ぎましたが、そのままにして他の仕事をしております。しばらくして泡が消えたところで減った分を注ぎ足して、またそのままです。更に5分程置いて減った分を注ぎ足し、まったく泡の無い状態のビールを持って来ました。

日本では「泡もビールの内」と言ってグラスの上2、3割は泡の層というのが一般的です。ひどい時は半分ぐらい泡という場合もありますが、ビールの本場では量については厳密なようです。では日本人の性格が大様なのかと言うと、そうでもないと思います。角打ちや居酒屋で日本酒をグラスに注がれる時、あと一滴で溢れるというところで寸止めする職人芸を披露してこそ、注ぐ方も注がれる側も納得するというシビアな世界があります。飲ん兵衛は洋の東西を問わずといったところでしょうか。

◇ 出席報告

益子副委員長

会 員 数	出 席 数	欠席数	本日の出席率
110名	58名	52名	58.00%

前 週訂正出席率 73.79%

前々週訂正出席率 75.00%

◇ 会員メイクアップ

1/14 日本REC2650 関口 泰久

1/23 東京米山REC 秋山 現信

日本REC2650 関口 泰久

1/26 地区インターアクト委員会 高貫 修
1/29 諮問委員会 井上 壽博

◇ にこにこBOX

谷川委員長

青沼会員……本日の卓話、頑張ります。

岡崎会員……新年家族会の写真ありがとうございました。

豊崎(一)会員……新年家族会写真ありがとうございました。

鈴木(真)会員……娘が勝田の風になりました。

小泉会員……テーブルフラワーありがとうございました。

益子会員……写真ありがとうございました。

香嶋会員……楽しい新年家族会ありがとうございました。

安(圭)会員……ローターアクト50周年式典にご登録お願い致します。

篠崎会員……新年家族会で息子がお世話になりました。

横須賀(靖)会員……新年家族会お疲れ様でした。

藤本会員……写真ありがとうございました！楽しい時間を過ごすことができました。ダイエット頑張ります！

鯉沼会員……27日勝田マラソン10km完走しました。

本日の合計	12件	70,000円
1月の合計	47件	275,000円
累計	301件	1,741,000円

◇ 米山BOX

高原 裕会員……米山功労者献金

(第5回) 10,000円 (累計 350,000円)

この計	1件	10,000円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

二川幹事

1. 2月定例理事会が開催されます。役員・理事の方々のご出席をお願い致します。

と き 2月5日(火) 11:30

ところ 例会場

議 題 1) 新会員候補者審議について
2) 次年度地区委員推薦について
3) 水戸RAC創立50周年記念式典について

4) 3月夜の例会(前橋RCとの観梅会)について

5) 2月・3月例会プログラムについて

6) 会計報告

7) その他

2. 水戸市内6ロータリークラブ会長幹事会が開催されます。

と き 2月7日(木) 18:30

ところ 中川楼

議 題 1) 各クラブの現況報告及び活動の進捗状況

2) その他

*提案議題がございましたら幹事までお申し出ください。

出席者 牧 厚志会長

二川 泰久幹事

ホスト 水戸東ロータリークラブ



週報担当 和田幾久郎 会員

例 会 予 告

2月12日(火)

卓話「LGBTについて」

特定非営利活動法人 レインボー茨城
会長 滑川 友理氏

2月19日(火)

卓話「暴力追放センターの活動について」

公益財団法人 茨城県暴力追放推進センター
専務理事 橋本康一郎氏

2月26日(火)

卓話「映画『恋の怪物』と

粘土職人よっちゃん」

夢つなぐプロジェクト

代表 松橋 裕子氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……